

町長コラム

海田町長 西田 祐三

「世界人となるべし」く力を合わせる」

1928年の夏、オランダで開催されたアムステルダムオリンピック。

一人の日本人選手の跳躍が陸上界の新たな扉を開きました。織田幹雄氏が三段跳びで日本人初の金メダルを獲得。同時にそれは、アジア人初の快挙でもありました。

それから36年後、1964年夏の東京オリンピック。氏は陸上の総責任者として選手強化の先頭に立つ一方で、世界各国から集まったコーチたちが様々な垣根を越えて交流できる「サロン」を開設し、自由な意見交換の場を提供しました。自分の国の選手だけが強くなればいい、自国の成績さえよければいいという考えではなく、皆で知識を共有し合い、力を合わせて陸上競技全体を発展させていこうという氏の「世界人」としての信条があつてのこととされています。

その東京オリンピックから56年後の今年、我々はコロナ禍のなかにあります。

幾多の怪我や困難に打ち克ち、陸上の発展に貢献された氏の功績を振り返り、「世界人となるべし」という氏の言葉を噛み締めつつ、皆さんと力を合わせて「新しい日常」づくりに向けて取り組んでまいりたいと思います。

マイナンバーカードでマイナポイント25%がもらえる！

住民課 ☎823-9205
☎823-9627

●マイナポイントについて

手続きした人が電子マネーやQRコード決済といったキャッシュレス決済サービスでチャージまたは買い物をすると、金額の25%分がそのキャッシュレス決済サービスのポイントとして1人につき25%（最大5,000円分）付与されます。そのポイントをマイナポイントといいます。マイナポイントはお買い物などで利用できます。

事業実施期間：9月1日(火)～令和3年3月31日(水)

●マイナポイントを利用するためには、次の3つの手続きが必要です。

STEP① マイナンバーカードを取得

STEP② マイキーIDの設定（マイナポイントの予約）

カードリーダーがあれば自宅のパソコンから行えます。また、一部のスマートフォンからも設定できます。住民課（役場1階）でも、マイナンバーカードの

申請サポートおよびマイキーID設定支援を行っています。

STEP③ マイナポイントの申し込み（キャッシュレス決済サービスの選択）

キャッシュレス決済サービスを1つ選択します。選択できるキャッシュレス決済サービスは1つで、申し込み後の変更はできませんので注意してください。

また、申し込みは本人名義のキャッシュレス決済サービスになりますが、未成年者のマイナポイントについては、法定代理人名義のキャッシュレス決済サービスをポイント付与対象として申し込みできます。ただし、同じキャッシュレス決済サービスに複数人のポイントを合算して付与することはできません。法定代理人名義の別のキャッシュレス決済サービスを選択してください。

マイナポイントの申し込みに年齢制限はありません。

※くわしくはマイナポイント事業（総務省ホームページ<https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/>）を確認してください。

※なお、マイナンバーカードは申請してから受け取りまでに、1カ月程度かかります。

※電話での問い合わせは「マイナンバー総合フリーダイヤル（無料）」☎0120-95-0178 音声ガイダンスに従って「5番」を選択してください。

平日：9時30分～20時 土日祝：9時30分～17時30分

※不明な点などは住民課まで問い合わせてください。

今日から実践!! 食品ロス削減

環境センター ☎823-4601（FAX兼用）

「必要な量だけ購入」して
「食べきる」ことが
削減のポイントです。

家庭編

買物

事前に冷蔵庫内などをチェック

メモ書きや携帯・スマホで撮影した画像が有効

買い物は使う分だけ

使う・食べられる量を購入しましょう。

手前に陳列されている食品をチョイス

家庭での利用予定に照らして
期限表示を確認しましょう。



調理

残っている食材から使う

「いつか食べる」食品は食品ロス予備軍

食べきれぬ量を作る

体調や健康にも配慮

食材を上手に食べきる

定期的に冷蔵庫や収納庫を整理する日を決める
（例：毎月●日はあるものでお好み焼きデー）

もし、食べきれなかった場合は、他の料理に替えるなど、
献立や調理方法を工夫しましょう。くわしくはQRコードへ。

クックパッド消費者庁のキッチン（公式ページ）

